

科目名	保育実習Ⅲ	担当講師	井上暁子
授業形態・単位数	実習 90 時間・2 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	実習先からの評価、実習の参加状況、実習日誌の記述内容を総合的に評価する。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設（保育所以外）の役割や機能について実践を通して理解を深める。 2. 家庭と地域の生活実態にふれて、児童家庭福祉及び社会的養護に対する理解をもとに、保護者支援、家庭支援のための知識、技術、判断力を養う。 3. 保育士としての業務内容や職業倫理について具体的な実践に結び付けて理解する。 4. 保育士としての自己の課題を明確化する 		
回	講義内容	方法	
12 日間	<p>児童福祉施設（障害児入所施設、児童発達支援センター、児童養護施設、乳児院、情緒障害児短期治療施設、母子生活支援施設等）や障害者施設（障害者支援施設、障害福祉サービス事業所）で、12 日間の宿泊または通所実習を行う中で、施設保育士として必要とされる以下の内容について学ぶ。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の役割と機能を理解する 2. 施設における支援の実際 <ol style="list-style-type: none"> (1)受容し、共感する態度 (2)個人差や生活環境に伴う子どものニーズの把握と子ども理解 (3)個別支援計画について知る (4)子どもの家庭への支援と対応 (5)多様な専門職との連携 (6)地域社会との連携について知る 3. 保育士の多様な業務と職業倫理の理解 4. 保育士としての自己課題の明確化 	実習	
テキスト・参考書	「施設実習 パーフェクトガイド」（わかば社） 「実習日誌・実習指導案パーフェクトガイド」（わかば社）		